

漢字テスト 28

※ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

七月号第三週月曜日教材

1 政^{せい}権^{けん}の^ごを^ゆず^る。

2 ざ^だん^かい^に参^さ加^かす^る。

3 た^たみ^にせ^いざ^する。

4 せ^いざ^を観^く察^{さつ}す^る。

5 か^みざ^にす^わる。

6 用^{よう}事^じを^すま^す。

7 謝^{あや}ま^るつ^てす^むこ^とで^はな^い。

8 人^{ひと}を^きゆう^{さい}す^る。

9 お^かね^のへ^んさい

10 け^いざ^い

なまえ

辞典を作ろう

15

七月号第三週火曜日教材

【慣用句】

29 舌つづみを打つ

30 舌を巻く

【ことわざ】

29 雪に白さぎ

辞典作成執筆者名

辞典作成執筆者名

30 馬耳東風

29 日進月歩

【四字熟語】

30 弱り目にたたり目

※ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。

1 布をたつ。

2 人をさばく。

3 さいほうをする。

4 ていさいを整える。

5 さいばんしょ

6 たいがいせいさく

7 さくりやくをめぐらす。

8 しつさくを重ねた。

9 ぜんごさくを講じる。

10 あれこれかくさくする。

なまえ

冊

蚕

蚕さん 養よう 領りやう 広ひろ 養よう 蚕さん 小しょう 冊さつ 千せん 短たん 別べつ 冊さつ
 糸し 蚕さん 土つち い 蚕さん を 冊さつ 数すう ペ 冊さつ 冊さつ 子し
 を 業ぎやう を 蚕さん が 飼かひ 子し を 一いち に 付つ に
 つ 業ぎやう を 蚕さん 室しつ 盛さか う 数すう ジ 願ねが 録ろく する。
 む 営えい 食しょく 盛さか ン 数すう える 事こと を 書か く。
 ぐ む する。 ン える 事こと を 書か く。 大たい 冊さつ

なまえ

ぶい先生の要約・作文教室 7月号

今月の課題

日本はだれが動かしているの？

七月号第三週木曜日教材

意見文メモ作り

『中学入試によく出る小学5年生からの時事問題』の「12政治の問題」を読んで、この単元に関する意見文を書いてみましょう。110ページと111ページを見て下さい。「入試によく出る時事キーワード」として七つの言葉があります。中学入試を受ける受けないにかかわらず、小学校を卒業するまでにぜひ知っていてほしいものばかりです。今日は、その中からではなく、109ページ「選挙はうまくいっているのか」から、選挙権の放棄について、意見文を書く準備をします。

日本では18才以上の男女に、選挙をする権利があります。それなのに、日本の選挙では、選挙に行って投票する人の割合がとても低いのです。平成26年12月に行われた第47回衆議院議員総選挙では、52・66%、平成28年7月に行われた第24回参議院議員通常選挙では54・70%です。つまり、選挙権のある人たちのうち、約半数の人が選挙に参加していません。

今日は、この現象について、何が問題なのか、ヒントを出すので、一緒に考えてみましょう。難しいように感じるかもしれませんが、がんばって書いてみましょう。

1 投票に行かないと、政治に無関心になる。

自分が参加しないものには、関心がなくなりません。例えば、希望する人だけが近所を掃除しようということになった場合、参加をすれば、どんなことが分かるようになると思いますか？ いくつか想像してみましょう。

いろいろなことが分かりますね。でももし、掃除に参加しなかったとしたら、それらのことは分からなかったということです。そして、分からないどころか、無関心になりますね。そこが問題なのです。

政治に置き換えてみましょう。投票に行かないと決めたとたん、誰に投票するか選ぶ必要がなくなります。誰がどんな政策なのか、知らなくて良い、調べなくても良いということです。それは「どうでもいい」ということ。きっと楽チンでしょう。でも、選挙で選ばれる人たちは、自分が暮らしている国、都道府県、市町村を変えていく人たちです。その人たちが何をしようとしているか、知らないというのは、本当に恐ろしいことです。

2 投票しないということは、反対していることとはちがう。

もう一度、掃除のことを考えてみましょう。例えば、あなたが、何らかの理由で「みんなで近所の掃除をすること」に反対だったとします。例えば、「近所全体ではなく、それぞれの家の前だけでいいのではないか」「お金を集めて、掃除するをやとえば、みんなでする必要はない」などの考えです。他にどんな反対意見が考えられますか？

それらの考えは、無関心とは違いますよね。きちんと考えを持っているということ。そういう場合は、それをきちんと表明することが大切です。「ぼくはこういう理由で、それに反対です」ということが大切なのです。

選挙も同じです。候補者の考えを知って、自分の考えに近い人を選ぶことが大切なのです。もちろん、立候補をして選挙に出ることだってできるのです。選ばれた人は、選んでくれた人の為の政治をします。それが約束だからです。選挙公約と言います。

110 ページにある通り、民主主義の目的は、より多くの人の幸福を実現することにあります。そのための方法が、多数決という方法を使い、選挙で国民の代表を選ぶことなのです。

みなさんの学校でも、クラスの代表などを選ぶ時に、これと同じくみを使っていると思います。その時に、この人だったら応援しよう、この人だったら一緒にいいクラスにしていける、そんな人を、関心を持って選ぶと思います。自分たちのクラスのことですからね。もちろん立候補することもできますよね。

では、この1「投票に行かないと、政治に無関心になる。」2「投票しない」ということは、反対していることとはちがう。」をもう一度振り返って、あなたが選挙権を持つようになったら、どんなことに気をつけて参加しようと思いますか。いくつか書いてみましょう。

ぶい先生の要約・作文教室 7月号

今月の課題

日本はだれが動かしているの？

七月号第三週金曜日教材

作文

作文 昨日作成したメモを元に、意見文を原稿用紙に書いてみよう。

※ 太い文字で書かれたところは、あらかじめ決まっている文です。

(第一段落) 日本は、投票率がとても低いという事実を書きます。次の文を丸写しでOKです。

日本では十八才以上の男女に、選挙をする権利がある。それなのに、日本の選挙では、選挙に行って投票する人の割合がとても低い。平成二六年に行われた衆議院議員総選挙では、五二・六六%、平成二八年に行われた参議院議員通常選挙では五四・七〇%です。つまり、選挙権のある人たちのうち、約半数の人が選挙に参加していないことになる。

(第二段落) 投票に行かないと、政治に無関心になる。

例えば話として、近所の掃除の例で、自分の意見を書いてみましょう。
木曜プリントの通りOKです。

(第三段落) 投票しないということは、反対していることとはちがう。

こちらにも、近所の掃除の例で、自分の意見を書いてみましょう。
木曜プリントの通りOKです。

(第四段落) 選挙の話に戻します。次の文を丸写しでOKです。

民主主義の目的は、より多くの人の幸福を実現することにある。そのための方法が、多数決という方法を使い、選挙で国民の代表を選ぶことなのだ。

(第五段落) まとめ文

自分が選挙権を持つようになったら、どんなふうに選挙に参加したいかを書く。

木曜プリントの通りOKです。

メモを作っているので、簡単に書けるでしょう。

・句点(。)を一つ打つごとに、書いた文を声に出して読んでみよう。次のことに注意しよう。

- (1) 言い回しがおかしくないか
- (2) もつれ良い言い回しはないか
- (3) 誤字脱字はないか
- (4) 習った文字は漢字で書けているか

- (5) 読点（、）の位置は適切か。てきせつ
- 最後に、声に出して、通して読んでみよう。できれば、おうちの人に聞いてもらおう。
- ぶい先生に送ろう。